## 個 別 事 業 計 画 書

**所管部署**:美山支所 地域総務課

(単位:千円)

事 業 名	佛教大学連携事業	細事	事 業	名	名 新継区分 継続				継続事業
総合振興計画の位置づけ	4 大学等と連携し、ともにまちをつくる			根拠法令等					
事業計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 26 年度		年度	当該年度には	おける事業の実	施内容	当該年度に目指す成果	・効果	事業費
現状の課題	学生等の交流が少なく、ともに新しいまちづくりの構想 を考える機会が少ない。		平 成 24	成23年度 予算フォーラムの開学生の受け入る	崔		都市住民(学生)との交流( 新たな発想が出てくる		150 150
具体的な実施 内 容	南丹市と協定している佛教大学との連携により、まちづくりを考えるフォーラムの開催や、大学生の受け入れを行う。	各計画年度	年度	フォーラムの開	1 <i>1</i> 22		都市住民(学生)との交流	27 hn	
		各計画年度ごとの事業概要と目標・事	平成25年度	学生の受け入れ			新たな発想が出てくる	(CA),	150
事業の目的	『市住民(学生)との交流により、新たなまちづくりを考る機会を作る。		·度	フォーラムの開	1 <i>1</i> 22		都市住民(学生)との交流	r th	
事業の効果	都市住民(学生)との交流により、新たな発想が出てくる。	事業費	平成26年度	学生の受け入			部川住民(子生)との交流で新たな発想が出てくる	(-47,	150